

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2020年2月6日[当初、2027年8月23日]まで (2007年8月31日設定)	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビー ファンド	地球温暖化対策株式オープン マザーファンド受益証券
	マザー ファンド	世界各国の株式
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・世界各国の地球温暖化対策に関連する企業の株式に分散投資を行います。 ・運用指図に関する権限をシュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッドに委託します。 ・個別企業の調査・分析に重点をおいたボトムアップ・アプローチによる銘柄選定を行います。 	
主な組入制限	ベビー ファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 ・株式への実質投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。
	マザー ファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年2月21日および8月21日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。(ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。)	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

償還報告書 (全体版)

[繰上償還] 温暖化対策株式オープン

愛称：グリーン・プラネット

信託終了日：2020年2月6日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「温暖化対策株式オープン」は、約款の規定に基づき、先般ご案内申し上げました予定通り、2月6日に繰り上げて償還させていただきました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
(受付時間：営業日の9:00~17:00、
土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配)	税込み分配金	期中騰落率	MSCI ワールド・インデックス (円換算)	期中騰落率				
	円 銭	円	%		%	%	%	%	百万円
21期(2018年2月21日)	13,770	100	11.4	15,886	9.1	95.3	—	1.5	1,137
22期(2018年8月21日)	13,797	100	0.9	16,569	4.3	94.3	—	1.7	1,073
23期(2019年2月21日)	13,727	100	0.2	16,339	△ 1.4	96.2	—	1.3	1,026
24期(2019年8月21日)	13,080	100	△ 4.0	16,159	△ 1.1	95.6	—	1.4	957
(償還時)	(償還価額)	—	—	—	—	—	—	—	—
25期(2020年2月6日)	15,072.08	—	15.2	19,062	18.0	—	—	—	934

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド・インデックス (円換算) は、MSCI ワールド・インデックス (米ドル建て税引き後配当込み) (出所: MSCI) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ 国際投信が円換算したうえで設定時を10,000として指数化したものです。

MSCI ワールド・インデックス (出所: MSCI)。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的ないかなる手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	MSCI ワールド・インデックス (円換算)	騰落率			
(期首)	円 銭	%		%	%	%	%
2019年8月21日	13,080	—	16,159	—	95.6	—	1.4
8月末	13,057	△ 0.2	16,284	0.8	95.9	—	1.4
9月末	13,605	4.0	16,868	4.4	95.9	—	1.5
10月末	14,110	7.9	17,516	8.4	95.4	—	1.6
11月末	14,494	10.8	18,160	12.4	94.5	—	1.5
12月末	15,049	15.1	18,677	15.6	95.1	—	1.5
2020年1月末	15,078	15.3	18,663	15.5	—	—	—
(償還時)	(償還価額)	—	—	—	—	—	—
2020年2月6日	15,072.08	15.2	19,062	18.0	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第1期～第25期：2007年8月31日～2020年2月6日

▶ 設定来の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第1期首	10,000円
第25期末	15,072.08円
既払分配金	900円
騰落率	62.0%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ62.0%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

保有銘柄が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米ドルなどが対円で下落したことに加え、信託報酬などのコストが、基準価額の下落要因となりました。

第1期～第25期：2007年8月31日～2020年2月6日

投資環境について

▶ 株式市況

設定来の外国株式市況は上昇しました。

設定時から2009年3月までは、世界的な景気減速懸念に加え、米証券大手の破綻を契機に金融危機が波及し、投資家のリスク回避姿勢が強まり下落しました。その後は、グローバルな景気回復期待に加え、米国の経済指標が良好であったことや米国のトランプ新政権の政策期待が好感され上昇しました。2018年10月以降

は、米中貿易摩擦やイタリアの財政悪化懸念など背景に下落する局面もありましたが、米中通商協議の進展に対する期待に加え、米連邦準備制度理事会（FRB）や欧州中央銀行（ECB）による追加緩和期待などから上昇しました。

▶ 為替市況

米ドルは円に対して下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 温暖化対策株式オープン

地球温暖化対策株式オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ち、実質的な運用はマザーファンドで行いました。

信託終了日にかけてマザーファンドの償還金を受領しました。

個別企業の調査・分析に重点をおいたボトムアップ・アプローチにより、持続的な利益成長や市場予想を上回る業績が期待される銘柄を中心に厳選しました。運用指図に関する権限をシュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッドに委託しています。

▶ 地球温暖化対策株式オープン マザーファンド

世界各国の地球温暖化対策に関連する企業の株式に分散投資し、株式組入比率は高位に保ちました。

銘柄の選定に当たっては、地球温暖化に伴う経済活動の変化の中で、利益の拡大が期待される企業を選定しました。

組入比率

設定時から株式の高位組み入れを維持しました。

第25期（2019年8月22日～信託終了日）は、上記の運用を維持し、償還に向け2020年1月上旬に保有株式を売却し、安定運用に切り替えました。

第25期：2019年8月22日～2020年2月6日

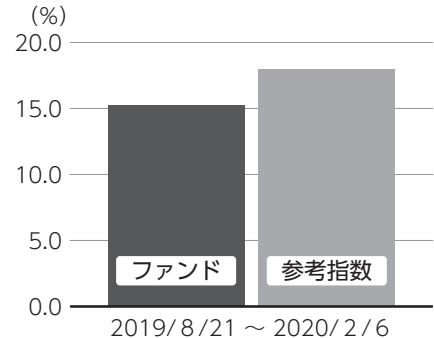
当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はMSCI ワールド・インデックス（円換算）です。

なお、設定来の基準価額は62.0%（分配金再投資ベース）の上昇、参考指数は90.6%の上昇となりました。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、第14期から第16期までは各100円、第19期から第24期までは各100円、その他の期については見送りとさせていただきます。

信託期間中、累計で900円の分配を行わせていただきました。

償還価額

温暖化対策株式オープン

償還価額は、15,072円08銭となりました。

信託期間中はお愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

2019年8月22日～2020年2月6日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	117	0.828	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(63)	(0.444)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(50)	(0.353)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.030)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.023	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(3)	(0.023)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	3	0.024	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(3)	(0.024)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	24	0.170	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(23)	(0.165)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	147	1.045	

期中の平均基準価額は、14,188円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

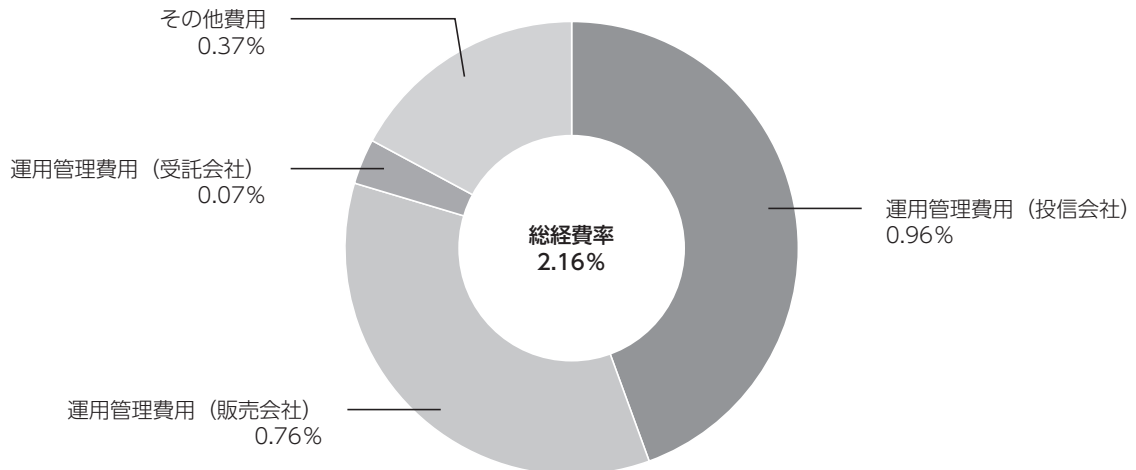
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.16%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年8月22日～2020年2月6日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
地球温暖化対策株式オープン マザーファンド	千口 6,059	千円 11,060	千口 551,360	千円 1,106,936

○株式売買比率

(2019年8月22日～2020年2月6日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	地球温暖化対策株式オープン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	1,168,611千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	936,269千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.24	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年8月22日～2020年2月6日)

利害関係人との取引状況

<温暖化対策株式オープン>

該当事項はございません。

<地球温暖化対策株式オープン マザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円 60	百万円 —	% —	百万円 1,107	百万円 12	% 1.1

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	228千円
うち利害関係人への支払額 (B)	2千円
(B) / (A)	1.2%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2020年2月6日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	
	口	数
地球温暖化対策株式オープン マザーファンド	千口	545,301

○投資信託財産の構成

(2020年2月6日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 946,154	% 100.0
投資信託財産総額	946,154	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年2月6日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	946,154,335
コール・ローン等	946,154,335
(B) 負債	11,793,745
未払解約金	3,620,648
未払信託報酬	8,123,285
未払利息	337
その他未払費用	49,475
(C) 純資産総額(A-B)	934,360,590
元本	619,928,145
償還差益金	314,432,445
(D) 受益権総口数	619,928,145口
1万口当たり償還価額(C/D)	15,072円08銭

<注記事項>

- ①期首元本額 732,310,976円
 期中追加設定元本額 14,668,058円
 期中一部解約元本額 127,050,889円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.507208円です。

- ②「地球温暖化対策株式オープン マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年1万分の50の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○損益の状況 (2019年8月22日～2020年2月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 2,477
受取利息	48
支払利息	△ 2,525
(B) 有価証券売買損益	130,257,405
売買益	147,236,806
売買損	△ 16,979,401
(C) 信託報酬等	△ 8,172,760
(D) 当期損益金(A+B+C)	122,082,168
(E) 前期繰越損益金	160,629,348
(F) 追加信託差損益金	31,720,929
(配当等相当額)	(39,689,913)
(売買損益相当額)	(△ 7,968,984)
償還差益金(D+E+F)	314,432,445

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2007年8月31日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年2月6日			資産総額	946,154,335円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	11,793,745円	
				純資産総額	934,360,590円	
受益権口数	9,704,219,855口	619,928,145口	△9,084,291,710口	受益権口数	619,928,145口	
元本額	9,704,219,855円	619,928,145円	△9,084,291,710円	1万円当たり償還金	15,072円08銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第5期	6,636,079,545円	4,443,213,065円	6,696円	0円	0%	
第6期	5,598,147,650	3,305,607,077	5,905	0	0	
第7期	4,586,438,234	3,294,582,828	7,183	0	0	
第8期	4,118,867,187	2,201,758,755	5,346	0	0	
第9期	3,558,617,845	2,261,399,715	6,355	0	0	
第10期	3,118,689,099	1,874,962,826	6,012	0	0	
第11期	2,769,310,027	2,190,357,486	7,909	0	0	
第12期	2,343,085,091	2,058,516,729	8,785	0	0	
第13期	2,094,545,447	2,247,113,619	10,728	0	0	
第14期	1,667,427,968	1,733,638,368	10,397	100	1	
第15期	1,403,926,884	1,688,773,731	12,029	100	1	
第16期	1,236,388,235	1,471,616,140	11,903	100	1	
第17期	1,172,226,638	1,171,373,461	9,993	0	0	
第18期	1,062,524,215	1,105,242,712	10,402	0	0	
第19期	939,924,180	1,108,491,333	11,793	100	1	
第20期	851,483,159	1,059,885,568	12,448	100	1	
第21期	825,823,141	1,137,196,542	13,770	100	1	
第22期	777,779,350	1,073,088,134	13,797	100	1	
第23期	747,770,765	1,026,428,568	13,727	100	1	
第24期	732,310,976	957,846,248	13,080	100	1	

○償還金のお知らせ

1 万円当たり償還金（税込み）	15,072円08銭
-----------------	------------

◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆課税上の取り扱い

- ・個人受益者の場合、償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。
- ・特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

[お 知 ら せ]

受益権の口数が投資信託約款に定められた口数を下回っており、投資信託契約を解約することが受益者にとって有利であると認められるため、信託約款の規定に基づき、信託を終了しました。

(2020年2月6日)

地球温暖化対策株式オープン マザーファンド

《繰上償還(第25期)》信託終了日2020年2月5日

[計算期間：2019年8月22日～2020年2月5日]

「地球温暖化対策株式オープン マザーファンド」は、この度、約款の規定に基づき、2月5日に繰り上げて償還させていただきました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	世界各国の株式
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCI ワールド・インデックス (円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	期騰落	中率	期騰落	中率				
	円 銭	%		%	%	%	%	百万円
21期(2018年2月21日)	17,438	12.6	15,886	9.1	96.2	—	1.6	1,125
22期(2018年8月21日)	17,755	1.8	16,569	4.3	95.2	—	1.7	1,062
23期(2019年2月21日)	17,958	1.1	16,339	△ 1.4	97.2	—	1.3	1,016
24期(2019年8月21日)	17,392	△ 3.2	16,159	△ 1.1	96.5	—	1.4	948
(償還時) 25期(2020年2月5日)	(償還価額) 20,238.94	16.4	18,821	16.5	—	—	—	928

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド・インデックス (円換算) は、MSCI ワールド・インデックス (米ドル建て税引き後配当込み) (出所: MSCI) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ 国際投信が円換算したうえ設定時を10,000として指数化したものです。

MSCI ワールド・インデックス (出所: MSCI)。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCI ワールド・インデックス (円換算)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期首) 2019年8月21日	円 銭 17,392	% —	(円換算) 16,159	% —	% 96.5	% —	% 1.4
8月末	17,370	△ 0.1	16,284	0.8	96.8	—	1.4
9月末	18,133	4.3	16,868	4.4	96.8	—	1.5
10月末	18,842	8.3	17,516	8.4	96.4	—	1.6
11月末	19,388	11.5	18,160	12.4	95.5	—	1.5
12月末	20,170	16.0	18,677	15.6	96.0	—	1.5
2020年1月末	20,241	16.4	18,663	15.5	—	—	—
(償還時) 2020年2月5日	(償還価額) 20,238.94	16.4	18,821	16.5	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

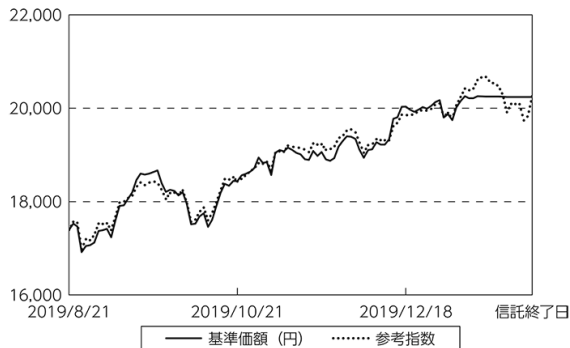
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

償還価額は期首に比べ16.4%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

保有銘柄の株価が上昇したことや、米ドルが円に対して上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

外国株式市況は上昇しました。

- ・米中関係の悪化が懸念されたことなどから下落する局面がありましたが、英国と欧州連合(EU)がEU離脱協議において合意し、合意なき離脱への懸念が後退したことや、米国の利下げ観測が高まったことなどを受けて、上昇しました。

◎為替市況

米ドルは円に対して上昇しました。

- ・為替市場では、米中貿易摩擦への懸念が後退したことや、米国の一部経済指標が市場予想を上回ったことなどを受け、米ドルは円に対して上昇しました。

- 当該投資信託のポートフォリオについて
 - ・ 世界各国の地球温暖化対策に関連する企業の株式に分散投資し、株式組入比率は高位に保ちました。
 - ・ 銘柄の選定に当たっては、地球温暖化に伴う経済活動の変化の中で、利益の拡大が期待される企業を選定しました。
 - ・ 個別企業の調査・分析に重点をおいたボトムアップ・アプローチにより、持続的な利益成長や市場予想を上回る業績が期待される銘柄を中心に厳選しました。
- ・ 運用指図に関する権限をシュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッドに委託しています。
- ・ 2020年1月上旬に保有資産の売却を開始し、安定運用に切り替えました。
- 償還価額
償還価額は、20,238円94銭となりました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年8月22日～2020年2月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 4 (4) (0)	% 0.024 (0.023) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	5 (5) (0)	0.024 (0.024) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	36 (36)	0.192 (0.192)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	45	0.240	
期中の平均基準価額は、18,952円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年8月22日～2020年2月5日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 2 (0.1)	千円 4,985 (-)	千株 36	千円 123,348
	アメリカ	百株 19	千アメリカドル 214	百株 441	千アメリカドル 4,210
外 国	カナダ	-	千カナダドル -	25	千カナダドル 159
	ユーロ	-	千ユーロ -	-	千ユーロ -
	ドイツ	-	-	113	444
	イタリア	-	-	65	138
	フランス	20	83	47	335
	オランダ	28	41	55	163
	スペイン	-	-	384	436
	ベルギー	5	20	31	135
	オーストリア	14	64	20	116
	アイルランド	-	-	22	119
	イギリス	35	千イギリスポンド 14	375	千イギリスポンド 456
	スイス	-	千スイスフラン -	18	千スイスフラン 299
	スウェーデン	20	千スウェーデンクローネ 267	20	千スウェーデンクローネ 345
	ノルウェー	7	千ノルウェークローネ 168	431	千ノルウェークローネ 2,333
	デンマーク	-	千デンマーククローネ -	45	千デンマーククローネ 3,792
	オーストラリア	- (-)	千オーストラリアドル - (△ 1)	150	千オーストラリアドル 180
香港	-	千香港ドル -	1,167	千香港ドル 1,091	
韓国	-	千韓国ウォン -	48	千韓国ウォン 470,922	
台湾	-	千ニュー台湾ドル -	400	千ニュー台湾ドル 5,550	

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外国 アメリカ WEYERHAEUSER CO	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	—	—	4	143

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2019年8月22日～2020年2月5日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	1,168,611千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	936,269千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.24

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年8月22日～2020年2月5日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円 —	% —		百万円 1,107	百万円 12	% 1.1

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額 (A)	228千円
うち利害関係人への支払額 (B)	2千円
(B) / (A)	1.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2020年2月5日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

国内株式

銘柄	期首(前期末)	
	株数	千株
建設業		
住友林業	5.6	
化学		
積水化学工業	10.4	
ゴム製品		
ブリヂストン	3.7	
機械		
ナブテスコ	5.2	
クボタ	5.3	

銘柄	期首(前期末)	
	株数	千株
電気機器		
キーエンス	0.1	
輸送用機器		
トヨタ自動車	2.2	
シマノ	0.6	
陸運業		
東日本旅客鉄道	1.3	
合計	株数	34
	銘柄数	9

外国株式

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(アメリカ)		百株
BALL CORP		19
DEERE & CO		11
DANAHER CORP		19
ECOLAB INC		9
NEXTERA ENERGY INC		10
KANSAS CITY SOUTHERN		15
KROGER CO		41
TEXAS INSTRUMENTS INC		15
UNION PACIFIC CORP		7
ALPHABET INC-CL A		2
AMAZON.COM INC		1
CREE INC		18
FIRST SOLAR INC		30
IPG PHOTONICS CORP		7
LINDSAY CORP		12
HEXCEL CORP		11
XYLEM INC		14
INTERXION HOLDING NV		9
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR		10
OWENS CORNING		26
COGNEX CORP		31
TPI COMPOSITES INC		59
JINKOSOLAR HOLDING CO-ADR		32
小計	株	421
	銘柄	23
(カナダ)		
NUTRIEN LTD		25
小計	株	25
	銘柄	1
(ユーロ…ドイツ)		
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG		19
INFINEON TECHNOLOGIES AG		80
KNORR-BREMSE AG		13
小計	株	113
	銘柄	3
(ユーロ…イタリア)		
PRYSMIAN SPA		65
小計	株	65
	銘柄	1
(ユーロ…フランス)		
SCHNEIDER ELECTRIC SE		26
小計	株	26
	銘柄	1
(ユーロ…オランダ)		
AALBERTS NV		27
小計	株	27
	銘柄	1
(ユーロ…スペイン)		
SIEMENS GAMESA RENEWABLE ENE		144

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(ユーロ…スペイン)		百株
IBERDROLA SA		240
小計	株	384
	銘柄	2
(ユーロ…ベルギー)		
UMICORE		25
小計	株	25
	銘柄	1
(ユーロ…オーストリア)		
LENZING AG		6
小計	株	6
	銘柄	1
(ユーロ…アイルランド)		
KINGSPAN GROUP PLC		22
小計	株	22
	銘柄	1
ユーロ計	株	671
	銘柄	11
(イギリス)		
JOHNSON MATTHEY PLC		19
SPECTRIS PLC		42
ANTOFAGASTA PLC		97
CRODA INTERNATIONAL PLC		19
TRAINLINE PLC		160
小計	株	339
	銘柄	5
(スイス)		
SWISS RE AG		18
SGS SA-REG		0.43
小計	株	18
	銘柄	2
(ノルウェー)		
TOMRA SYSTEMS ASA		32
NORSK HYDRO ASA		392
小計	株	424
	銘柄	2
(デンマーク)		
VESTAS WIND SYSTEMS A/S		32
AP MOLLER-MAERSK A/S-B		0.66
ORSTED A/S		10
ROCKWOOL INTL A/S-B SHS		2
小計	株	45
	銘柄	4
(オーストラリア)		
BRAMBLES LTD		150
小計	株	150
	銘柄	1
(香港)		
XINJIANG GOLDWIND SCI&TEC-H		1,167
小計	株	1,167
	銘柄	1

銘柄		期首(前期末)	
		株	数
(韓国)			百株
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD			37
SAMSUNG SDI CO LTD			11
小計	株数		48
	銘柄数		2

銘柄		期首(前期末)	
		株	数
(台湾)			百株
CHROMA ATE INC			400
小計	株数		400
	銘柄数		1
合計	株数		3,714
	銘柄数		53

外国投資信託証券

銘柄		期首(前期末)	
		口	数
(アメリカ)			千口
WEYERHAEUSER CO			4
合計	口数		4
	銘柄数		1

○投資信託財産の構成

(2020年2月5日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 928,737	% 100.0
投資信託財産総額	928,737	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年2月5日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	928,737,192
コール・ローン等	928,737,192
(B) 負債	320
未払利息	320
(C) 純資産総額(A-B)	928,736,872
元本	458,886,014
償還差益金	469,850,858
(D) 受益権総口数	458,886,014口
1万口当たり償還価額(C/D)	20,238円94銭

<注記事項>

- ①期首元本額 545,301,066円
 期中追加設定元本額 6,059,329円
 期中一部解約元本額 92,474,381円
 また、1口当たり純資産額は、期末2,023894円です。

- ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 温暖化対策株式オープン 458,886,014円

○損益の状況 (2019年8月22日～2020年2月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,055,738
受取配当金	3,953,586
受取利息	112,196
その他収益金	1
支払利息	△ 10,045
(B) 有価証券売買損益	145,322,756
売買益	163,225,160
売買損	△ 17,902,404
(C) 保管費用等	△ 1,869,280
(D) 当期損益金(A+B+C)	147,509,214
(E) 前期繰越損益金	403,066,592
(F) 追加信託差損益金	5,000,671
(G) 解約差損益金	△ 85,725,619
償還差益金(D+E+F+G)	469,850,858

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

[お 知 ら せ]

当ファンドは、投資信託約款第44条第2項に規定する「この信託の受益証券を投資対象とすることを信託約款において定めるすべての証券投資信託がその信託を終了させることとなる場合」に該当するものとして、信託約款の規定に基づき、信託を終了しました。(2020年2月5日)